

優 秀 工 事

○工事に関する事項

1. 工 事 番 号 29災査定第1126号
2. 工 事 名 称 1級市道横山線道路災害復旧工事
3. 施 工 場 所 壱岐市勝本町坂本触
4. 工 期 平成30年 3月 1日 ~ 令和元年 8月16日
5. 契 約 額 ¥62,174,520-
6. 工事成績評定点 77.4点
7. 工 事 概 要 復旧延長 L=45.0m
アンカー式補強土壁 A=220.0m²、重力式擁壁 V=45.0m³
モルタル吹付 A=101.0m²、吹付砕工 L=72.0m 鉄筋挿入工 N=29.0本

○施工業者

1. 商号又は名称 株式会社 壱松組
2. 代 表 者 名 代表取締役 末永 勝也
3. 住 所 長崎県壱岐市芦辺町住吉前触777番地

○現場技術者

1. 氏 名 平畑 芳弘 (ひらはた よしひろ)

○優秀工事として表彰する理由

本工事は、平成29年度に発生した「50年に一度の大雨」と言われた記録的な豪雨により、道路全体が大きく崩落した1級市道横山線道路災害復旧工事である。

本路線は、重要な幹線道路である1級市道で、小学校の通学路であることから、車両や歩行者等の通行が大変多い路線であるが、長期の全面通行止めとなったにもかかわらず、周辺自治会や小学校等への周知や配慮を徹底され、苦情等が全くなかった。

また、施工中に発生した豪雨により、法面の増破が発生し施工方法の再検討のため長期（約4ヵ月）の工事中止が必要となったが、中止期間中も現場に担当者の常駐や、適切な法面の養生、点検等を自主的に実施し、現場状態の保全に努めた。

さらに、工程管理・安全管理・出来形管理・品質管理全ての管理項目において、適切な管理が行われており、完成図書についても他業者の模範となるような書類が作成、整理されていた。

竣 工



1級市道横山線道路災害復旧工事

着工前



竣工



起点 → 終点

1級市道横山線道路災害復旧工事

着工前

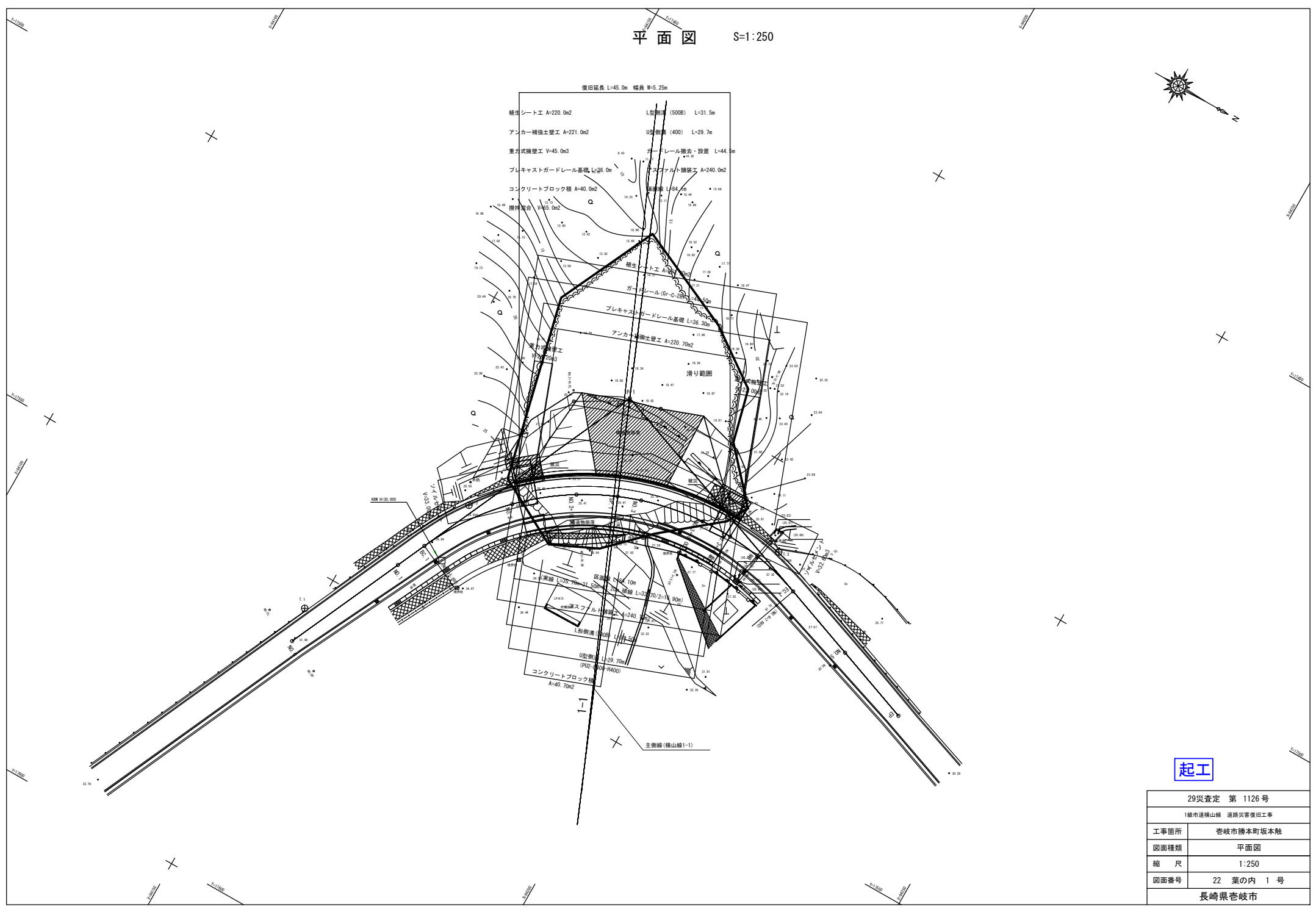


竣工



終点 → 起点

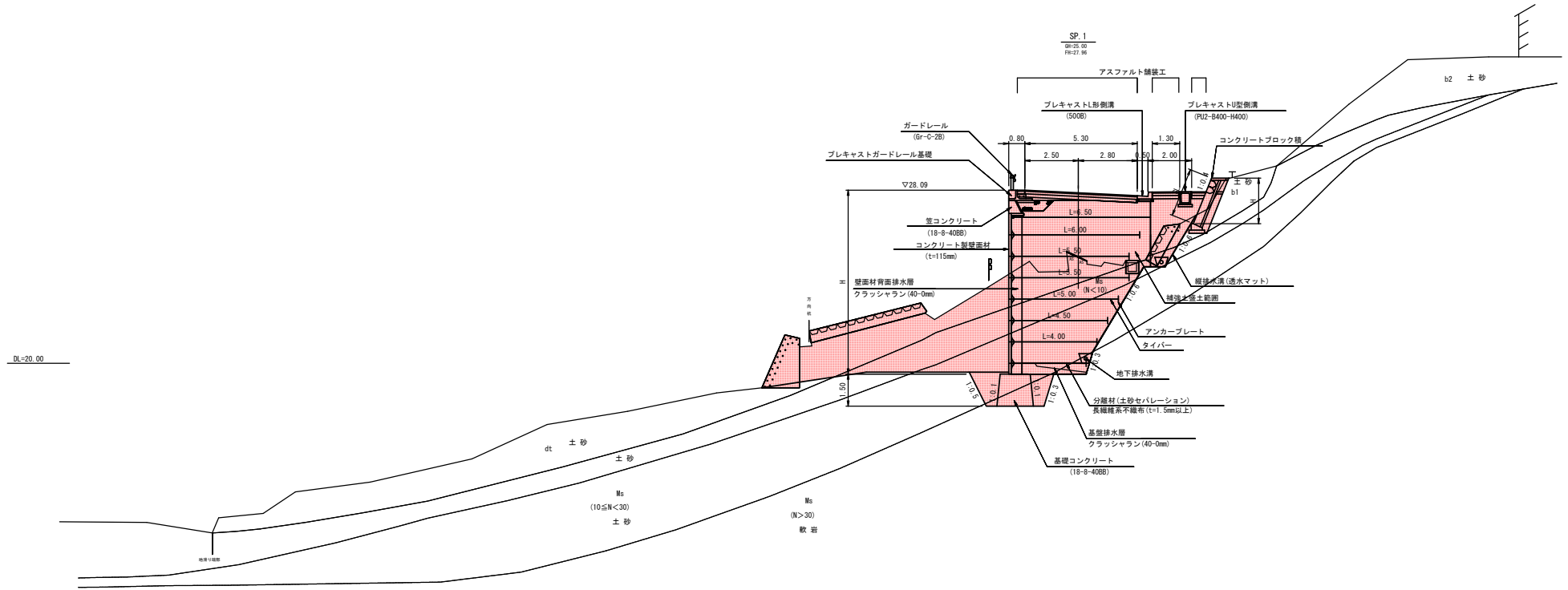
平面図 S=1:250



29災害定 第 1126号	
I線市道横山線 道路災害復旧工事	
工事箇所	巻岐市勝本町坂本触
図面種類	平面図
縮尺	1:250
図面番号	22 葉の内 1号
長崎県巻岐市	

標準横断図

S=1:100



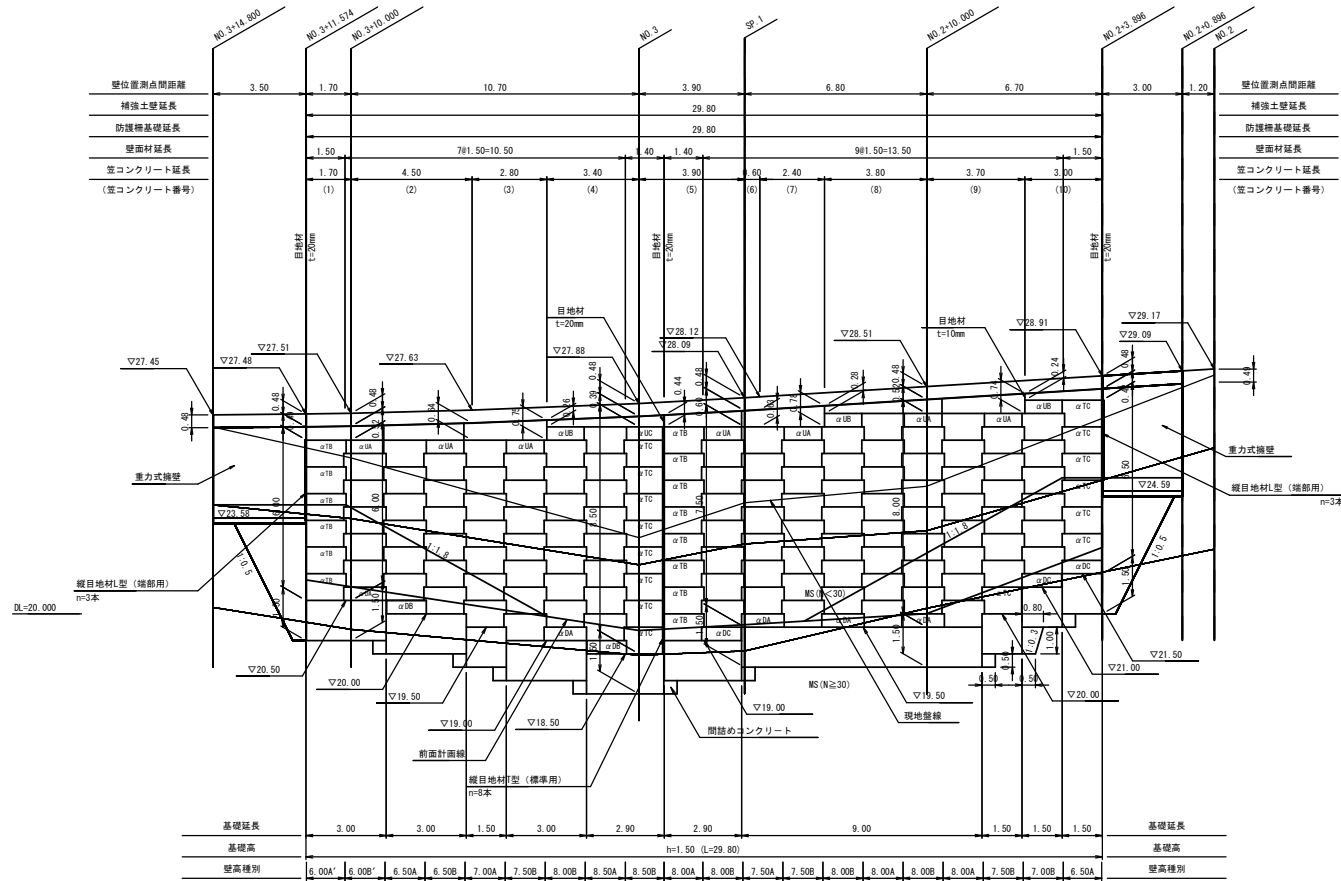
起工

29災害定 第 1126号	
I級市道横山線 道路災害復旧工事	
工事箇所	巻岐市勝本町坂本橋
図面種類	標準横断図
縮尺	1:100
図面番号	22 葉の内 3号
長崎県巻岐市	

アンカー補強土壁工計画図 (1)

S=1:100

正面展開図



※ 無記名壁面材は、 α TA壁面材
 ※ 天端にフルタイプの壁面材 (H=1.00m) を設置する壁高種別は、Aタイプ
 ※ " " にハーフタイプの壁面材 (H=0.50m) を設置する壁高種別は、Bタイプ

起工

29災害定 第 1126号	
I線市道横山線 道路災害復旧工事	
工事箇所	巻岐市勝本町坂本触
図面種類	アンカー補強土壁工計画図 (1)
縮尺	1:100
図面番号	22 葉の内 8 号
長崎県巻岐市	